

大学におけるこれからの 胚培養士育成のあり方

胚培養士の現状と課題および大学における胚培養士育成の取組み学部教育からリカレント教育まで

令和7年**2月8日(土)** 13:00~17:00

会場：山梨大学 大村記念ホール 山梨県甲府市武田4-4-37
(オンラインでのリアルタイム配信もあります)

参加費
無料

シンポジウム・懇親会



事前申し込み方法

New*オンライン参加のみ事前申し込みを2月5日まで延長します

参加をご希望される方は**1月31日**までに二次元コードもしくは、下記URLから申し込みをお願いいたします。

<https://docs.google.com/forms/d/1XIFenBqep0R8TE8fRzpuP2-JWYqnULo6TUixP4xXjsA/edit>

プログラム

開会の挨拶

奥田 徹(山梨大学 理事・副学長)

シンポジウムの主旨説明

岸上 哲士(山梨大学高度生殖補助技術センター 教授)

第一部 胚培養士の現状と将来に向けた課題

胚培養士の国家資格化について

※ビデオメッセージ

和田 政宗(自民党参議院議員)

患者にとっての培養士～国家資格化にむけて

※ビデオメッセージ

東尾 理子(NPO法人TGP理事長)

日本の生殖医療の現状と問題点

堤 治(国際医療福祉大学大学院 教授)

日本の未来、山梨の未来を見据えた診療、 教育の在り方

吉野 修(山梨大学産婦人科教室 教授)

第二部 各大学における胚培養士育成の取組みと課題

岡山大学における生殖補助医療技術キャリアの養成

舟橋 弘晃(岡山大学環境生命自然科学学域 教授)

近畿大学の教育・研究が導く胚培養士への道

三谷 匡(近畿大学生物理工学部 教授)

国際医療福祉大学における胚培養士の育成

猪鼻 達仁(国際医療福祉大学大学院 講師)

北里大学獣医学部における胚培養士育成教育の 取組みについて

桃沢 健二(北里大学 獣医学部 動物資源科学科 准教授)

山梨大学における発生工学の基礎教育の取組みについて

若山 照彦(山梨大学発生工学研究センター長)

山梨大学における胚培養士育成の取組み

古里 咲綺乃(山梨大学高度生殖補助技術センター 特任助教)

閉会の挨拶

幸田 尚(山梨大学生命環境学部 教授)

18:00

懇親会 会場：ベルクラシック